

平成28年度沖縄総合事務局開発建設部コンプライアンス・
アドバイザー委員会（第1回）の議事概要について

1. 日 時：平成28年11月30日（水） 13時30分～15時30分

2. 場 所：事業審査室（4階）

3. 出席委員：委員長 阿波連 光 弁護士
委員 中山 恭子 公認会計士・税理士
委員 平敷 卓 沖縄国際大学講師

4. 議事概要

（1）「平成28年度開沖縄総合事務局開発建設部コンプライアンス推進計画実施報告」（中間）について

（2）コンプライアンス推進計画に関する年間の主な取り組み予定について

5. 各委員からの主なご意見等

○コンプライアンス推進計画について

- ・これまでの計画でかなりいいものになっており、ほぼやりつくした感があるが、目標がわかりにくい。発注者綱紀保持と倫理法が2本柱になっているが、範囲を明確にしてもよいのでは。例えば今年度は個人情報やセクハラ・パワハラについて取り上げて重点にするとか。年代わりのテーマを考えることも必要な時期にきているのではないか。

○事務所におけるコンプライアンスの推進体制の構築・連携及び強化について

- ・各事務所のコンプライアンスの取組内容に濃淡の差があるが、各事務所に対しては、他の事務所の取組内容を情報提供しているのか。

→各事務所の取組については、開発建設部イントラネットに掲載し、情報を共有している。今回初めて各事務所の取組状況を一覧表として整理した。各事務所においても推進計画に基づき、取り組んでいるが、温度差があるのは否めない。12月に本局と事務所の合同会議が予定されているので会議の場で説明することにする。

○職員の意識改革に向けた取組について

- ・「コンプライアンスメッセージ」をパソコン画面へのポップアップやメール配信については、とても良い取り組みだと思います。

○コンプライアンス・ミーティングについて

- ・ミーティングの実施はとてもよい取り組みである。情報管理などヒヤリハットがあれば良い。民間でも中々見ない取り組みで非常に意義のある取り組みだと思う。実施時の意見等はどのようなものか。対応状況は。また、他の地方整備局でも同じように実施しているのでしょうか。

→ミーティングについては、職員から有意義との意見が多数出されている。意見交換することにより、コンプライアンスを再認識することになり、また、意識付けすることができる。
ミーティングについては、他の整備局についても実施しています。

- ・ミーティング後のフィードバックはないのでしょうか。

→開発建設部イントラに各事務所の取組状況を掲載することにより周知しており、当該事務所だけでなく他の事務所の取り組みを確認することができる。

- ・ミーティングでの議論の内容をコンプライアンスメッセージとして発信してもいいのではないか。

→今後検討していきたい。

○リスク回避等マニュアルについて

- ・不祥事が起きた時にマニュアル通りの対応した事例はあるのか。

→報告はないが、メール誤送信時の対応については、発生時対策としてマニュアル通りの対応がなされたと認識しています。

○情報セキュリティについて

- ・「情報セキュリティ講習会」実施報告のアンケート結果において、セキュリティポリシーを知らない、理解出来てない職員がいるが、アンケート結果を受けてフォローアップも含めて考えを教えてほしい。

→情報セキュリティの担当は他の部署が担当しているが、理解出来ていない職員については、引き続き教育が必要と考えております。今回、知らない、理解出来ていないと回答した職員は、新しく職員となった期間業務職員と考えられるが、内部監査時にしっかり対応できているか確認することにする。

○事務所ごとの応札状況の透明化・情報公開の強化について

- ・ホームページで公表されているということですが、異常値が出たらすぐ

気づくものでしょうか。例えば毎回同じ業者が落札している場合とか異常はどのようにわかるものでしょうか。

→毎回同じ業者が落札しているからといって異常に気づくのは難しい。
入札監視委員会で有識者からの意見をいただいている。監視はできていると理解している。

○監査機能の充実について

・一般監査を実施するとありますが特別監査はないのか。監査テーマを設けて実施したほうがよいと思う。

→特別監査は不祥事等があった際に特別に監査を実施するものです。
一般監査においては、実施計画に基づき監査項目を設定し、それにそって監査を実施しております。

○推進計画策定から4年目となり、次回からこれまでの会議方式から個別意見（ディスカッション）方式に変えた方がよいのではないかと。